

◆活動団体

団体名：比和ゆめ街道ネットワーク

連絡先：TEL 0824-85-2600 メール：hiwayume.kaidou@gmail.com

URL：www.hiwayumekaidou

◆活動内容

- ・庄原市比和町には、たたら製鉄に関わりのある“カンナ流込田”が各地域にある。その水源は「吾妻山」や「比婆山」などの神話や信仰の“靈域”とされる山々である。カンナ流込田でつくられた米は美味で、今でも五穀豊穡を祈り「比婆斎庭神楽」などが奉納され、カンナ流込田では「比和牛供養田植」などの伝統文化が次世代へ伝承されている。
- ・カンナ流込田の代表的な景観として、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定された三河内の棚田があり、三河内には伝統文化の「三河内刀踊り扇踊り」や、地域で“ぼにばな”と呼ばれている絶滅危惧種ヒゴタイの保護活動が行われている。
- ・かつて「吾妻山」や「福田頭」などでは和牛放牧が行われ、比和町は最古の蔓牛誕生の地で、牛市で栄えた「宿場町比和」がある。
- ・「吾妻山」や「比婆山」が国定公園に指定されて60周年の記念の年、奥出雲と比和町をつなぐ歴史的な街道として、51番目の「夢街道ルネサンス」に当街道が認定され、さらに宿場町比和へ、芸術家 岡本太郎氏が、民俗学者 宮本常一氏に勧められ、「供養田植」の調査のために来訪されて60周年の記念の年でもある。
- ・本街道の認定により、中国山地の自然史や、「吾妻蔓」などの比和の歴史展示がある「比和自然科学博物館」を活用し、「こども俳句」等の知的財産を活かして伝統文化や歴史を絶やさないための地域づくりをめざす。

R5年度

- ・令和5年6月4日
令和4年度「夢街道ルネサンス」新規認定地区認定証授与式を、「2023 吾妻山山開き」と同日に開催。夢街道ルネサンス推進会議のメンバーにも吾妻山山開きに参列してもらい。山開き来賓者の庄原市長をはじめとする来訪者へ、「水源靈域・比和ゆめ街道」の周知を図った。
- ・11月13日
「令和5年ちゅうごく街道交流会議」が広島YMCA国際文化センターで開催され、比和ゆめ街道ネットワーク若林隆志代表が、令和4年度新規認定地区の活動報告を行った。その後、中国建設弘済会の足立企画本部長から、一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）の事業について紹介があり、検討を進めた。
- ・令和6年1月19日～3月31日
夢街道ルネサンスに認定された「水源靈域・比和ゆめ街道」を認知してもらうことを目的に、一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）へ“神話と最古の蔓牛誕生の地「水源靈域・比和ゆめ街道」”ドライブスタンプラリーを業務委託し実施。併せて、一般社団法人 庄原観光推進機構（庄原 DMO）へドライブスタンプラリーのプロモーション業務を委託し SNS 等で発信したことによって、冬期でありながら岡山や山口方面、遠くは東京方面からも誘客が図られ、JAF 会員以外からも参加があり地域づくりにつながった。